## 第82回長崎大学 FD 実施報告書

平成24年 7月31日 提出

	<u> </u>
1. 題目	大学生における発達障害と学内における支援について
2. 開催日時・場所	日時:第1回 平成24年 7月13日(金) 16:30~17:30
	場所:長崎大学総合教育研究棟 多目的ホール (2 F)
	日時:第2回 平成24年 7月20日(金) 16:30~17:30
	場所:長崎大学総合教育研究棟 大講義室(3F)
	日時:第3回 平成24年 7月27日(金) 16:30~17:30
	場所:長崎大学総合教育研究棟 大講義室(3F)
3. 主催	長崎大学学生相談支援等協議会
	長崎大学保健・医療推進センター
4. 参加人数	第1回 71人
	第2回 69人
	第3回 56人
5. 長崎大学 FD に	該当するものに○を記入すること
関する指針第二	[ ○ ](1) 教員の教育活動に関するもの
項への該当につ	[ ](2) カリキュラムの改善に関するもの
いて	[ ](3) 教育の組織的改善に関するもの
【複数選択可】	[ ○ ](4) その他教育改善に関するもの
6. 今回の FD の	教員が教育活動を行うには、学生の精神的な状況を明確に把握することも必要
主旨・意義	であります。本講演は、今課題とされている発達障害について、発達障害の特
(4.に関連した形で記述	性や支援方法を学ぶとともに大学生に特化した問題をロールプレイやモデルケ
すること)	ースとして提示し、実際の現場につなげていこうとするものであります。発達
	障害及び基礎的な応用行動分析の知識の習得と学生各教員の教育活動に万全を
	期してもらうことが講演の主旨と意義であります。また何でも相談員をはじめ
	職員等を講演会に参加させることで、有機的に学内のメンタル面の認識の向上
	が可能になります。
7. プログラム構成	構 成:講演
[題目・担当講師]	・講演-90 分(質疑応答含む)
(当日使用する資料等を	[題目・担当講師]
添付すること)	第1回
	題 目:大学生における発達障害 ~他大学と学内の支援の現状~
	担当講師:長崎大学保健・医療推進センター カウンセラー 西郷 達雄
	第2回
	題 目:発達障害学生の指導と支援の実際
	~コミュニケーションが苦手な学生編~

	担当講師: 筑波大学大学院博士後期課程 障害科学専攻 日本学術振興会
	特別研究員(元:情緒障害児短期治療施設 バウムハウス 心理療
	法士) 酒井 貴庸
	第3回
	題 目:発達障害学生の指導と支援の実際 ~不注意が目立つ学生編~
	担当講師:北海道医療大学心理科学部 助教 金澤 潤一郎
8. 実施代表者の	氏名:田山 淳
連絡先	部局:長崎大学保健・医療推進センター カウンセリング部門長
	e-mail: jtayama@nagasaki-u.ac.jp 内線: 3174
9. 申請者の連絡先	氏名:木原 誠治
	部局:長崎大学学生支援課生活支援班長
	e-mail: kihara@nagasaki-u.ac.jp 内線: 2102